

1億円投資で8億円削減？！

小橋昭彦からの提言

こうすれば
もっと良くなる！



「元気にお出かけ」が一番の福祉！

健康寿命日本一！は丹波市がずっと掲げてきた目標です。

1 行きたい！をかなえる 花型デマンド交通

解決策

庁舎議論を進めて都市構造を決めましょう。中心部をつなぐ乗り継ぎ軸に周辺から花びらのように接続するデマンド網で旧町外への移動も楽々！



シニアがいつまでも元気で、社会参加できる社会を実現しましょう。



2 文化にスポーツ お出かけを支える応援金

解決策

シニアの活動を支えることは、補助と考えるのではなく、健康長寿への投資と考える。感謝の気持ちで応援金を。



3 部署横断・企業連携 地域のつながりを充実

解決策

過疎化する集落を支えるには福祉や防災等行政の縦割りを無くし、企業との連携を含めた見守り安全網を作っていくことが不可欠です。



2024年6月議会賛成討論より

ようやく実現！ ごみ袋半額化



2020年ごみ袋半額を公約に新市長が誕生。

小橋昭彦はそれをうけ「みんなでごみ袋半額化を目指そう！」をブログで書きました。



当時のブログ↑

2023年3月、迷走を見かねて「ごみ減量を進めながら市民負担の軽減を求める決議」として課題整理、提案→採択

2024年6月、決議案にほぼ沿った形でごみ減量施策が進み、ごみ袋半額化が決まりました！



医療費削減 先行事例に学べ！

福祉政策はコストではなく投資

富山市では、高齢者向け定期券を配布することでお出かけを促進、予算約1億円で年間医療費8億円の削減につながっています（関西大学宇都宮浄人教授）。

自殺率が低い徳島県旧海部町を調べた研究者は、「ゆるやかにつながる」「病を隠さず語る」など5つの予防因子があると指摘しています（岡檀『生き心地の良い町』）。

小橋昭彦は福祉政策はコストではなく医療費削減につながる投資と考えます。シニアがいつまでも元気に活躍できる社会を実現しましょう。



やさしく楽しい未来へ。

【発行】小橋昭彦後援会

〒669-4265 丹波市春日町中山 1150

本人携帯：080-3869-1771 <https://kobashi.ne.jp/>



小橋昭彦後援会

お申し込み

フォームはこちら

